



# スポットライト SB-5型

# 取付説明書

保管用

- お客様へ** お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用まえに「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。  
この説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。
- 工事店様へ** 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。



## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表で区分し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ランプは器具表示のものを使用する 間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。</li> <li>■異常を感じた場合電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、工事店、電器店にご相談ください。</li> </ul>	 必ず守る <ul style="list-style-type: none"> <li>■本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する 本体の取り外しには資格が必要です。</li> </ul>
		 分解禁止 <ul style="list-style-type: none"> <li>■器具を改造したり部品交換をしない 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。</li> </ul>

## 注意

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。</li> <li>■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る 通電状態で行うと感電の原因となります。</li> </ul>	 接触禁止 <ul style="list-style-type: none"> <li>■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にはさわらない やけどの原因となることがあります。 ●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。</li> </ul>
		 禁止 <ul style="list-style-type: none"> <li>■布や紙など燃えやすいものをかぶせない 火災のおそれがあります。</li> </ul>

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 警告

##### ■ 取り付けは説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

##### ■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実にを行う



接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

必ず守る

##### ■ 指定の場所に取り付ける



- ・補強の無い薄い壁面（ベニヤや石こうボード）
- ・取付板パッキンより小さい取付面
- ・浴室などの湿気の多い場所
- ・燃えやすいものの近く
- ・水のたまる場所

禁止

守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

##### ■ ねじなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって飲み込むおそれがあります。  
万一飲み込んだと思われるときは、  
すぐに医師にご相談ください。

禁止

##### ■ 取付面と本体パッキンのすき間およびパッキン外周部にシール剤を塗る



取付板パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。  
防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る



##### ■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

#### 注意

##### ■ 指定の場所に取り付ける



ガス機器やその排気筒の上に取り付けしないでください。  
守らないと、火災の原因になることがあります。

禁止

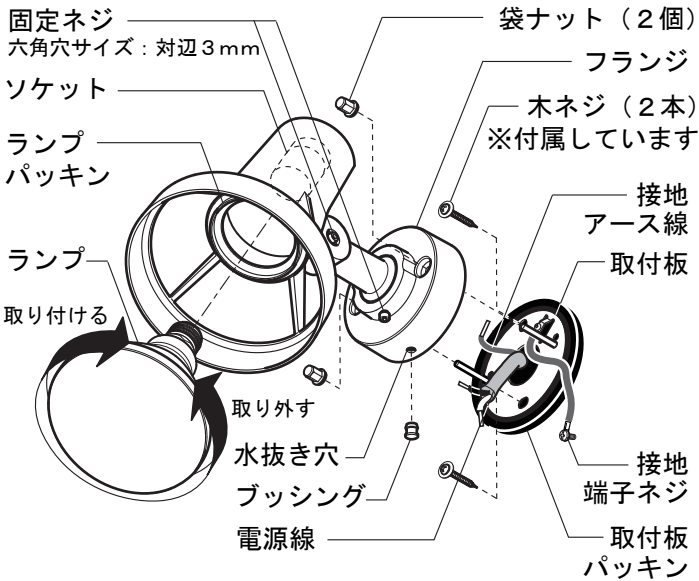
### 使用上のご注意

- 器具と被照射物との距離は0.7m以上離してください。  
近すぎると、被照射物の変色・火災のおそれがあります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

# 各部のなまえと取り付けかた

器具の取り付けは説明書に従い確実に行う。  
守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

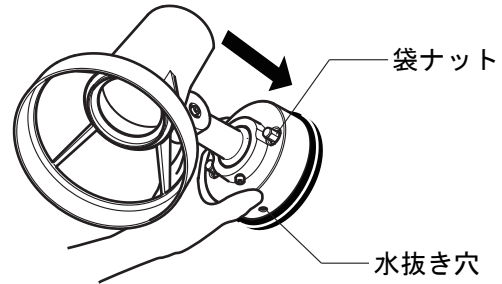
下図のように器具を分離してください。



## 3 ブッシングを取り外す（壁面取付時のみ）

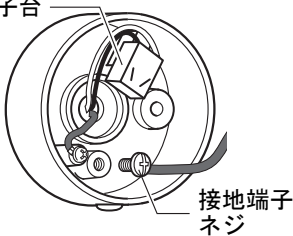
・フランジ下面のブッシングを取り外し、  
水抜き穴を確保してください。

## 4 袋ナット（2個）でフランジを取り付ける



### ■取り付けの前に

接地端子ネジを外してください。  
端子台



### <付属品>

六角棒レンチ  
(対辺3mm・1本)



■工事店様へ  
施工後に必ずお客様に  
お渡しください。

⚠ 警告

■壁面取付時、フランジの水抜き穴  
が下になるように取り付けてくだ  
さい

水抜き穴が上になると浸水による  
火災・感電の原因となります。

■フランジによる電線のはさみ込み  
がないように取り付けてください  
火災・感電の原因となります。

## 1 付属の木ネジ（2本）で取付板を取り付ける

・取付ピッチ 66.7mm

## 5 ソケットにランプを取り付ける

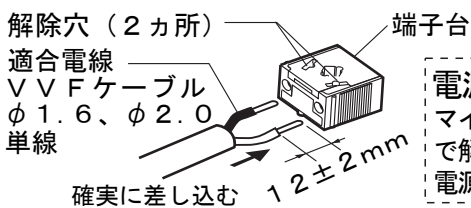
⚠ 警告

ランプの取り付けはランプパッキン  
が全周に当たるように確実に行って  
ください

浸水による火災・感電の原因となります。

## 2 端子台に電源線を接続する

①電源線を端子台に差し込む



電源線の外しかた  
マイナスドライバー等  
で解除穴を押しながら  
電源線を引き抜く

⚠ 警告

電源線は端子台の差込穴の  
奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、  
火災・感電の原因となります。

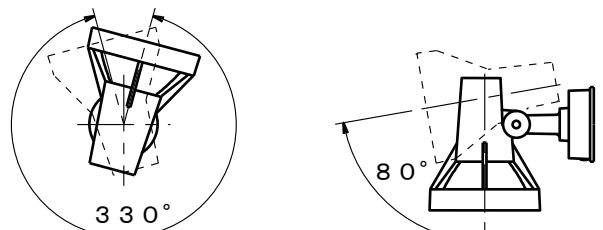
## 6 照射方向を調整する

・付属の六角棒レンチ（対辺3mm）で固定ネジ  
（2カ所）を緩めて照射方向を合わせ、固定ネジ  
を締め付ける。

⚠ 警告

固定ネジはしっかり締付けてください  
浸水による火災・感電の原因となります。

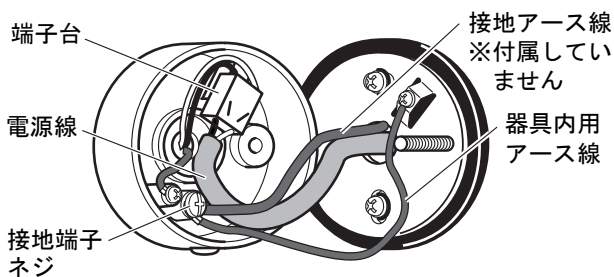
工事店様へ 付属の六角棒レンチは施工後に必ずお客様  
にお渡しください。



調整可能範囲

②接地端子ネジからD種（第3種）接地工事を行う

・器具内用アース線を同時に接地端子ネジにとめてください。



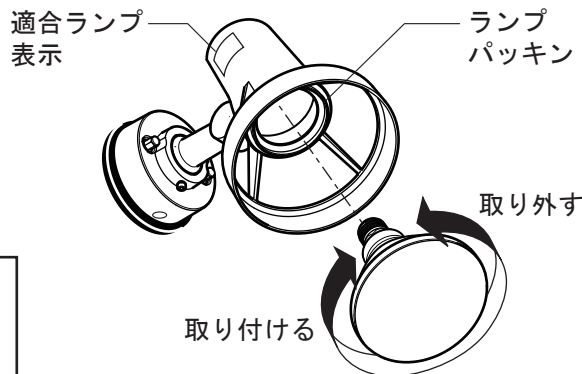
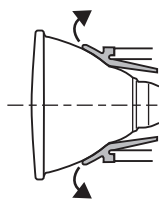
## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 器具に表示のパナソニック製ランプをお求めください。間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

### メモ

ランプパッキンとランプの接触部を少しめくると比較的簡単にランプが外せます。



### 警告

ランプの取り付けはランプパッキンが全周に当たるように確実に行ってください。浸水による火災・感電の原因となります。

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヵ月に1度程度）に清掃をしてください。汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損、劣化の原因となります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50Hz/60Hz 共用	68W	100形80W ハイビーム電球（散光・110V用・E26）

下記のランプも使用できます。

- 150形120Wハイビーム電球（E26）
- 75形60Wハイビーム電球（E26）
- 60形40Wハイビーム電球（E26）

取説コード

Z393

200902A\_1009